



平成29年8月8日

各位

会社名 藤田観光株式会社
 代表者名 代表取締役社長 瀬川 章
 (コード番号: 9722、東証第一部)
 問合せ先 代表取締役 企画グループ長 伊勢宜弘
 (TEL. 03-5981-7723)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成29年2月14日に発表しました平成29年12月期第2四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年6月30日)の業績予想と、本日発表の第2四半期決算実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年12月期第2四半期 連結累計期間業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 33,500	百万円 △400	百万円 △400	百万円 △1,100	円銭 △91.79
実績値(B)	33,818	158	255	△598	△49.94
増減額(B-A)	318	558	655	501	
増減率(%)	0.9%	—	—	—	
(参考) 前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	32,225	△438	△432	199	16.64

2. 第2四半期連結累計期間業績予想の修正理由

売上高は、宿泊部門がインバウンドの誘客や国内外のリピーター獲得に注力し、客室単価が予想並みとなりましたが、客室数が多く収益力の高いホテルが好調となったこともあり、WHG事業を中心に堅調に推移し、連結全体で前回発表予想を上回る結果となりました。

営業利益、経常利益は、利益率の高い宿泊部門の増収を主因として、増収額を上回る増益となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益についても、税金費用が増加しましたが、増益となりました。

3. 通期連結業績予想について

通期連結業績は、宿泊を中心としたWHG事業が引き続き堅調に推移すると見込んでおりますが、リゾート事業では当初計画からの変更により下期で減益を見込んでおります。箱根ホテル小涌園においては、当初計画では一部レストランの営業を休止するなど従来よりも営業を縮小する予定でしたが、平成30年1月10日の営業終了に向けてお客さまからの需要が高まっていることへの対応として、当初計画よりも稼働を上げてまいります。一方で、箱根小涌園 天悠においては、箱根ホテル小涌園の状況も踏まえ、客室清掃等の制約もあることから当初計画よりも客室稼働を抑え、下期は中長期的な集客を最優先しアップミドルのお客さまに向けて付加価値の高いサービスを提供することに注力してまいります。これら当初計画からの変更によりリゾート事業では、通期で前回発表予想から4億円の減益を見込んでおります。

したがって、現時点では、セグメント別で増減はありますが、連結全体では、平成29年2月14日に公表いたしました予想数値に変更はありません。なお、今後の状況の変化や、業績に応じて修正の必要性が生じた場合は、速やかに公表いたします。

(参考) 平成29年12月期 通期連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 72,000	百万円 2,300	百万円 2,300	百万円 1,100	円銭 91.79

(参考) 平成29年12月期 通期セグメント別業績予想 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(単位:百万円)

	上期 第2四半期累計期間 (1月～6月)		下期 (7月～12月)		通期 (1月～12月)	
	実績 (8/8発表)	当初予想比 (2/14発表)	今回予想 (8/8発表)	当初予想比 (2/14発表)	今回予想 (8/8発表)	当初予想比 (2/14発表)
売上高	33,818	318	38,182	△318	72,000	0
WHG事業	17,083	283	18,917	217	36,000	500
リゾート事業	3,058	△41	4,842	△158	7,900	△200
L&B事業 ※1	12,378	78	12,721	△679	25,100	△600
その他	2,701	1	3,099	299	5,800	300
調整額 ※2	△1,403	△3	△1,397	3	△2,800	0
営業利益	158	558	2,142	△558	2,300	0
WHG事業	1,034	434	1,866	△34	2,900	400
リゾート事業	△743	△43	244	△356	△500	△400
L&B事業 ※1	177	77	422	△178	600	△100
その他	△278	71	△322	28	△600	100
調整額 ※2	△31	18	△69	△19	△100	0
経常利益	255	655	2,044	△655	2,300	0
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 親会社株主に帰属する 当期純損失	△598	501	1,698	△501	1,100	0

※1 L&B事業…ラグジュアリー&バンケット事業

※2 調整額…セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用によるものであります

以 上